



防災のとびら

東日本大震災から
8年8か月

石巻市立広瀬小学校防災だより 文責：佐竹
令和元年11月26日 No.20

たてわり防災学習！

11月25日の3時間目に、縦割り班ごとに防災の授業が行いました。授業は、防災リュックの中身を考えるという内容でした。5・6年生が中心になって話し合いを進めて、グループごとに防災リュックに入れておくよいもの5つを考えることができました。子供たちの感想からは「モバイルバッテリーも必要だと思った」「5こだけでは足りないと思った」「前より知識が増えて、リュックに入れる物が大きく変わった」「リュックが重くなりすぎると大変なので、必要な物だけ入れるよう家族に話したい」等、毎年縦割り防災学習を続けることで、子供たちの意識にも変化が見られます。また、昨年度、学校地域合同防災避難訓練で学んだことがきっかけで、防災リュックを準備した家庭がやや増えました。今回の学習を期に、ぜひ、ご家庭でも避難リュックの中身について話題にしてみてください。「備えあれば憂いなし」です。



持ってきた防災リュックをみんなで
見合うことも学習になりました！

ついに！！

太陽光パネルが設置されました。配膳室の所には電力などが分かるモニターがあり、子供たちは興味津々です。

